



## 大合唱の感動は、満席の雰囲気こそ

# 池辺先生の練習会に180人

♪開幕まで  
あと**32**日



祭典でグレートジャーニーを指揮する池辺晋一郎さんを迎えての練習会が10日、ブリックホールリハーサル室で行われました。

この日は加藤豊先生や星野恵利さん、千々岩秀夫実行委員長もかけつけ、練習室は180人の参加者で埋まりました。

池辺さんは、「壮大な新しい物語をつむぐ思いで作った」「歌詞の意味をよく理解し、お客様に届くように」と熱く語ります。真剣ななかにもシャレを交えた語りも絶好調で楽しい雰囲気、あつという間の2時間半でした。

諫早から参加した女性は、「来てよかったです。ワクワクする気持ちになりました。がんばって練習して、チケットも売って満員にすれば、今日の何倍もの感動が待っていると実感しました」と話していました。

10月3日に来崎予定の、浅井敬壹先生からも、「人間の熱い想いがつまったうたごえ祭典。被爆65年を記念して開かれることの重みと、共に音楽させていただき幸せをかみしめております」「歌は、何の強制力ももちませんが、本当にやさしく、あたたかく、そして強いものです」と、メッセージが寄せられました。

## 合唱発表会に7団体を推薦

祭典と並行して行われる合唱発表会（一般A・B、職場、女性、小編成、交流、オリジナルの7部門）での演奏団体を推薦する長崎のうたごえ演奏交流会が5日開かれました。

真剣なまなざしの講評委員3先生が見守るなか、初登場の元気な演奏や、それぞれの合唱団の持ち味を生かした演奏が続きました。

出場18団体の中から、右の諸団体が推薦されました。全国での推薦団体が出揃う19日を待って、最終的な出場団体・部門が決定されます。



推薦された「花の輪」

### ■ 一般の部

- ☆合唱団「ながせん」
- ☆新婦人コーラス花の輪
- ☆新婦人親子で山登り  
きんぴら班
- ☆ 母さんコーラス樹  
(准：「干潟の海の詩」合唱団、  
混声合唱団「記念樹」)

### ■ 小編成の部

- ☆ 月夜の小径のクローバズ  
(准：うたごえサークルしれんど)

### ■ 交流の部

- ☆ 「一本のペンで」合唱団  
(准：諫早うたごえの会)

### ■ オリジナルコンサートの部

- ☆ We love こうばる  
(准は、准推薦)



池辺晋一郎氏が来崎した10日、長崎市役所で会見が行われ、祭典の全容や企画内容が紹介されました。  
池辺先生からは、平和問題や環境、暮らしなど、自らの思いと一致するうたごえ運動とのかかわりが語られ、祭典成功に寄せる熱い思いがべられました。  
同席した星野恵利さんは、「全国から来られるみなさんに納得してもらえらる演奏をしたい」と語りました。(写真)

ふたたび

# 繁華街に和太鼓の響き！

## 満杯の祭典へ、大宣伝



8月26日に続き、長崎市の繁華街・鉄橋にふたたび和太鼓の力強い演奏が響きました。

祭典の「大音楽会」(県立総合体育館・アリーナ 10月16日・5時)に出演する岳童太鼓の小学生たちが「稔りの御神楽」や「豊年太鼓」を披露しました。

太鼓の響きに合わせて、「当日は、十倍もの迫力で太鼓の音が会場に響きます」「昨日は、祭典で指揮をする作曲家の池田晋一郎さんも来崎され、いっしょに練習しました。300人を超える迫力の大合唱をお楽しみください」などと、祭典への来場を呼びかけました。一時間ほどでチラシ1300枚を配りました。

**「私も、行きます」と**

通りかかった市民から、「私も生きます」「知り合いにチラシを配りたいので、10枚ほどください」と駆け寄る人も。「和太鼓大好きなんです。子ども達もがんばりますね」と、目を細める女性の姿もありました。

### チケット広げています

- ◆ 友人に手紙でチケットお願いしていたら、HP見て「すごいことやってるね」って、熊本から来てくれます。
- ◆ 2人で組んで、お互いの知り合いを訪ねて、2枚とか、3枚とか預かってもらいました。ポスター貼らせてくれる人も。2人組っていいですよ。最初はしびっていた人も、あと一押しができ、気持ちが変わります。
- ◆ 先日クラス会があって、83歳になる恩師に、私が出る一生に一度の大舞台なんです。プレゼントします。といったら、「あなたが出るのなら姪と孫を連れて行きますから、チケットも買いますよ」

### 認め、支えあえる 若者らしい一体感で



「青年のうたごえ」  
で指揮をする

中村結花さん

希望した幼稚園の仕事についたのに、漫然とした日々を過ごしているようで将来への意欲を見出せなかったときに「うたごえ」と出会いました。「生きる力」というか、生きることのすばらしさを感じました。歌で思いを表現する喜びを伝えてくれたんです。

いまは、勉強など「できる、できない」だけで判断される社会環境です。だからなおさら、青年が自立していける環境づくりに関わりたいんです。一人ひとりがばらばらでなく、まわりの人と交流しあったり、自分の思いを伝えていける青年に成長してほしいですから。

「青年のうたごえ」の舞台では、みんなとよく相談しあい、気持ちをあわせて、青年らしい一体感のあるステージをつくりたいですね。

歌う曲が、お互いを認め合い、支えあうことの大切さを歌ったものですし、「一つになろう」「自分のペースでいいんだよ」と呼びかける歌ですから。

合唱はもともと、声を出しあい、歌で気持ちを合わせることですよね。

### アリーナでの大音楽会(10月16日) 駐車場のお知らせ

混雑が予想される「大音楽会」(10月16日午後4時15分開場)の一般駐車場は、県立総合体育館(かぶとがに)約60台と、お隣の科学館の駐車場約160台です。数に限りがあります。(徒歩10分ほどの所には、別に有料市営駐車場あり)

大型バスやマイクロバスでの来場スペースあります。早めにご連絡ください。

前日15日の「平和への想いつなぐ音楽会」(ブリックホール)は、路面電車やバス、JR(浦上駅下車)が便利です。

### 諫早では大型の マイクロバスを準備

諫早では、29人乗りのマイクロバスを準備しました。福田神社前を出発し、市内4~5ヶ所に停車します。お申込は、乗車場所と氏名をお早めに。